

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	信託設定日（2020年10月15日）から2030年10月15日まで	
運用方針	この投資信託は、世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーションにより、中長期的に高い成長が見込まれる企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	UBSグローバルDX株式マザーファンド 受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	先進国、新興国に上場する企業の株式を 主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を 設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けま せん。 ②投資信託証券（上場投資信託証券を除 きます。）への投資割合は信託財産の 純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設 けません。 ④デリバティブ取引の利用はヘッジ目的 に限定します。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定め る一者に対する株式等エクスポ ージャー、債券等エクスポージャーおよ びデリバティブ等エクスポージャーの 信託財産の純資産総額に対する比率 は、原則として、それぞれ10%、合 計で20%以内とすることとし、当該 比率を超えることとなった場合には、 一般社団法人投資信託協会規則に従い 当該比率以内となるよう調整を行うこ ととします。
分配方針	P.5の「分配方針」をご覧ください。	

## UBS グローバルDX株式ファンド (予想分配金提示型)

### 運用報告書（全体版）（第1作成期）

第1期	決算日	2020年12月15日
第2期	決算日	2021年1月15日
第3期	決算日	2021年2月15日
第4期	決算日	2021年3月15日
第5期	決算日	2021年4月15日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し  
上げます。

さて、「UBSグローバルDX株式ファンド  
(予想分配金提示型)」は、去る4月15日  
に第5期の決算を行いましたので、第1期  
～第5期（第1作成期）の運用状況をご報  
告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、  
お願い申し上げます。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2021. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBS  
の登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保  
します。

## 設定以来の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配落)	騰落率			株式組入率	純資産額
			税分	込配 み金	期中騰落率		
第1作成期	（設定日） 2020年10月15日	円 10,000		円 -	% -	% -	百万円 100
	1期（2020年12月15日）	10,621		0	6.2	97.7	687
	2期（2021年1月15日）	11,011		200	5.6	97.7	771
	3期（2021年2月15日）	11,819		300	10.1	98.7	1,000
	4期（2021年3月15日）	11,058		200	△ 4.7	97.7	1,071
	5期（2021年4月15日）	11,205		200	3.1	98.1	1,297

(注1) 基準価額は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

### 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率
			騰	落 率	
第1期	(設定日)	円		%	%
	2020年10月15日	10,000		—	—
	10月末	9,594	△	4.1	97.8
	11月末	10,514		5.1	100.3
第2期	(期 末)				
	2020年12月15日	10,621		6.2	97.7
	(期 首)				
	2020年12月15日	10,621		—	97.7
第3期	12月末	10,836		2.0	99.4
	(期 末)				
	2021年 1月15日	11,211		5.6	97.7
	(期 首)				
第4期	2021年 1月15日	11,011		—	97.7
	1月末	11,054		0.4	98.3
	(期 末)				
	2021年 2月15日	12,119		10.1	98.7
第5期	(期 首)				
	2021年 2月15日	11,819		—	98.7
	2月末	11,120	△	5.9	99.1
	(期 末)				
第6期	2021年 3月15日	11,258	△	4.7	97.7
	(期 首)				
	2021年 3月15日	11,058		—	97.7
	3月末	10,852	△	1.9	98.7
第7期	(期 末)				
	2021年 4月15日	11,405		3.1	98.1

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 期末の基準価額の騰落率は分配金込み。騰落率は期首比（第1期は設定日比）です。

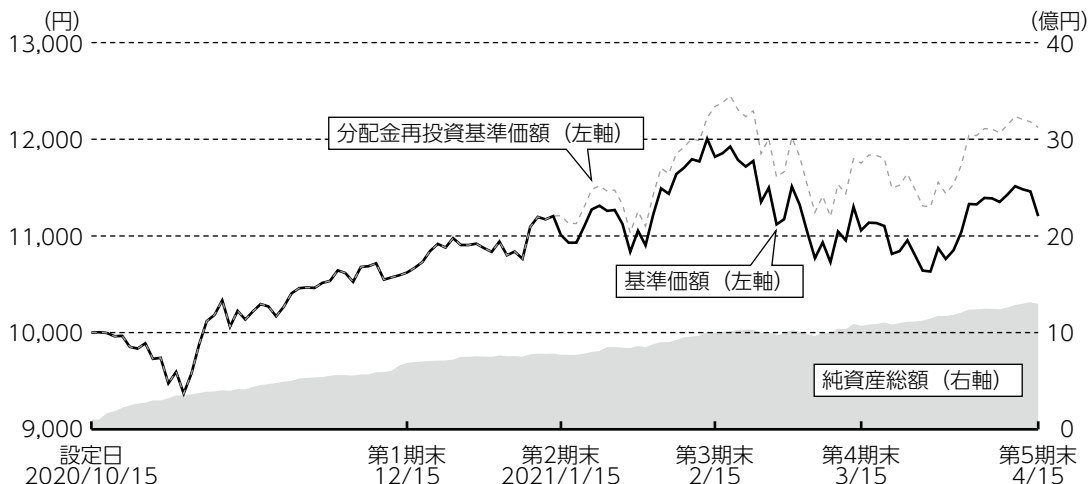
(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## 運用経過

## 基準価額等の推移について

(2020年10月15日～2021年4月15日)



第1期首：10,000円

第5期末：11,205円（既払分配金 900円）

騰落率： 21.2%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当作成期の基準価額は、既払分配金900円（税引前）込みで、2,105円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は+21.2%となりました。

## 基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の主な上昇要因は、組入れていたマザーファンドの基準価額が値上がりしたことです。マザーファンドの基準価額は、保有銘柄の株価上昇や、為替市場における米ドル高・円安などが主なプラス要因となり上昇しました。

## 投資環境について

当作成期のグローバル株式市場は大幅に上昇しました。2020年11月初旬に行われた米国の大統領選・両院議会選に対する警戒感などから、株式市場は下落して始まりましたが、選挙を経て同国の政治的不透明感が後退すると、大きく反発しました。その後も、世界各地の政府・中央銀行による景気下支え策や、新型コロナウイルスワクチンの接種開始とそれに伴う経済活動の正常化期待などを背景に、上昇基調で推移しました。2021年に入り、1月は米国市場での投機的取引を引き金とした市場の混乱、また2月から3月にかけては、米国長期金利の急上昇からグロース株を中心に売り圧力に押される局面もありました。しかし作成期末にかけては再び勢いを取り戻し、期首を大幅に上回る水準で作成期末を迎えました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンドのポートフォリオについて

UBSグローバルDX株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### マザーファンドのポートフォリオについて

主として世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーション（DX）\*を通じて、飛躍的な成長が見込まれる企業の株式を実質的な投資対象としています。銘柄選択にあたっては、長期的な成長見通しに優れ、相対的にクオリティが高いと判断される企業を厳選しています。

\* 「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」とは、デジタル技術を駆使して、企業経営や事業の在り方、個人の生活や働き方を変革することをいいます。

### ●期中の主な動き

2020年10月のファンド設定以降、上記投資方針に沿った運用を行いました。DXの推進に必要な不可欠な半導体や半導体製造装置メーカー、およびクラウドサービスの活用により、各種サービスを主に企業向けに提供するソフトウェア関連企業など、業種面では情報技術を中核に据えています。また、コロナ禍をきっかけに一段と生活に定着、普及ないし活用の進んだ動画配信サービスやオンラインゲーム、通販、教育、アスレジャー（アスレチック&レジャー）など、多様なサービスをネット経由で提供する企業が属するコミュニケーション・サービス、および一般消費財・サービスにも積極的に投資しています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## 分配金について

当作成期の分配金は、利子・配当等収益の水準等を勘案し、第1期が0円、第2期が200円、第3期が300円、第4期および第5期がそれぞれ200円（いずれも1万口当たり、税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

### 分配方針

毎決算時（毎月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

- ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額をいいます。）等の全額とします。
- ②収益分配金額は、原則として、上記の分配対象額の範囲内で、以下の方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。また、計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額\*が急激に変動した場合等には、下記の分配を行わないことがあります。

※基準価額は1万口当たりとし、既払分配金を加算しません。

<計算期末の前営業日の基準価額>	<分配金額（1万口当たり、税引き前）>
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。基準価額が上記の一定水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

※分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

- ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳

（1万口当たり・税引前）

項目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	2020年10月15日～ 2020年12月15日	2020年12月16日～ 2021年1月15日	2021年1月16日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月15日
当期分配金	－円	200円	300円	200円	200円
（対基準価額比率）	（－％）	（1.784％）	（2.475％）	（1.777％）	（1.754％）
当期の収益	－円	197円	300円	－円	3円
当期の収益以外	－円	2円	－円	200円	196円
翌期繰越分配対象額	621円	1,011円	1,819円	1,410円	1,214円

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 投資環境の見通し

米国では、新型コロナウイルスワクチンの普及による外出の増加や財政支援などを背景に、引き続き力強い景気回復が見込まれています。一方で、米連邦準備制度理事会（FRB）は粘り強く金融緩和を続ける姿勢を示しているものの、商品価格の上昇や供給サイドの制約に伴いインフレ指標が加速した場合、市場は資産買入れ減額（テーパリング）への懸念を強める可能性があります。また、バイデン政権による増税議論の進展なども、株価の重石になる可能性があります。欧州では、新型コロナウイルスワクチンの接種加速に伴う世界経済の回復期待や、欧州連合（EU）復興基金等の財政支援期待、緩和的な金融環境の長期化等が、引き続き欧州株式市場の追い風になると見ています。一方、商品価格の上昇や半導体不足などが欧州企業の収益改善を阻害する要因となりつつあり、欧米や中国におけるインフレ指標の加速が株価に悪影響を及ぼす可能性も想定されます。

### 当ファンドの今後の運用方針

UBSグローバルDX株式マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

### マザーファンドの今後の運用方針

今後も、世界の先進国、新興国に上場する企業のうち、デジタル・トランスフォーメーションにより中長期的に高い成長が見込まれる企業に投資し、信託財産の成長を目指してまいります。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第1期～第5期 2020/10/15～2021/4/15		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	102円	0.954%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,661円です。
（投信会社）	（ 50）	（0.469）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 50）	（0.469）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	1	0.007	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 1）	（0.007）	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	1	0.010	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 1）	（0.010）	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	6	0.054	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 4）	（0.033）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（ 1）	（0.009）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 1）	（0.011）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	110	1.025	

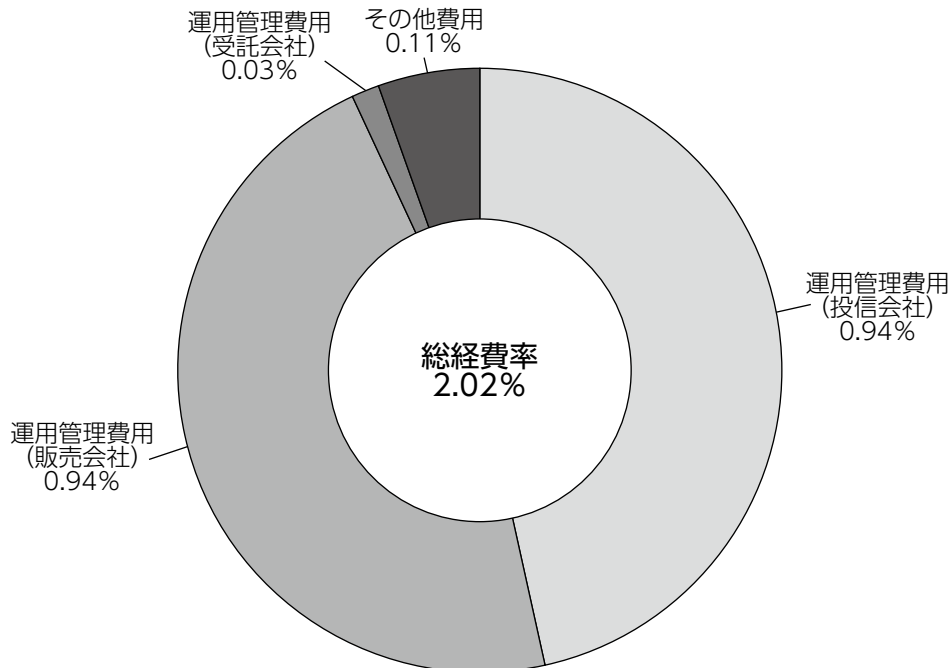
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## （参考情報） 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。

**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（自 2020年10月15日 至 2021年4月15日）

	第 1 期 ~ 第 5 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBSグローバルDX株式マザーファンド	千□ 1,111,310	千円 1,197,910	千□ 62,299	千円 73,000

(注) 単位未満は切り捨て。

**親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	第 1 期 ~ 第 5 期
	UBSグローバルDX株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	10,769,349千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	7,601,733千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	1.41

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

**利害関係人等との取引状況等**（自 2020年10月15日 至 2021年4月15日）

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

**組入資産明細表**

**親投資信託残高**

(2021年4月15日現在)

項 目	第 1 作 成 期 末 ( 第 5 期 末 )	
	□ 数	評 価 額
UBSグローバルDX株式マザーファンド	千□ 1,049,010	千円 1,285,877

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

## &lt;参考情報&gt;

下記は、UBSグローバルDX株式マザーファンド全体（8,358,221千口）の内容です。

## 外国株式

## 上場、登録株式

(2021年4月15日現在)

銘柄	株数	第1作成期末（第5期末）		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	113	889	96,875	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	134	2,129	231,911	半導体・半導体製造装置
APPLIED MATERIALS INC	192	2,584	281,460	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	10	3,362	366,264	小売
JPMORGAN CHASE & CO	138	2,096	228,365	銀行
MICROSOFT CORP	173	4,432	482,792	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	201	1,827	199,027	半導体・半導体製造装置
SALESFORCE.COM INC	61	1,405	153,074	ソフトウェア・サービス
WALT DISNEY CO/THE	104	1,951	212,492	メディア・娯楽
APPLE INC	102	1,356	147,748	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTODESK INC	59	1,754	191,127	ソフトウェア・サービス
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	127	1,725	187,909	各種金融
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	198	2,401	261,542	半導体・半導体製造装置
UNIVERSAL DISPLAY CORP	72	1,633	177,922	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	374	1,801	196,156	半導体・半導体製造装置
NETEASE INC-ADR	112	1,197	130,395	メディア・娯楽
GLOBAL PAYMENTS INC	78	1,668	181,692	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	26	1,455	158,502	メディア・娯楽
INTUITIVE SURGICAL INC	22	1,775	193,335	ヘルスケア機器・サービス
MASTERCARD INC - A	25	965	105,149	ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B	112	1,490	162,309	耐久消費財・アパレル
NVIDIA CORP	29	1,788	194,799	半導体・半導体製造装置
SCHWAB (CHARLES) CORP	237	1,598	174,117	各種金融
VISA INC-CLASS A SHARES	102	2,280	248,358	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	24	939	102,312	ヘルスケア機器・サービス
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	812	1,192	129,838	消費者サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	45	1,459	158,969	耐久消費財・アパレル
SPLUNK INC	84	1,231	134,165	ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	57	1,630	177,598	ソフトウェア・サービス
TAL EDUCATION GROUP- ADR	224	1,298	141,398	消費者サービス
SERVICENOW INC	31	1,720	187,331	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	41	1,494	162,761	ソフトウェア・サービス
COUPA SOFTWARE INC	42	1,120	121,995	ソフトウェア・サービス
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	25	1,843	200,747	ソフトウェア・サービス
BOOKING HOLDINGS INC	3	969	105,579	消費者サービス
PINTEREST INC- CLASS A	136	1,137	123,917	メディア・娯楽
IAA INC	149	882	96,089	商業・専門サービス
MATCH GROUP INC	104	1,507	164,139	メディア・娯楽
10X GENOMICS INC-CLASS A	44	856	93,326	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

## UBSグローバルDX株式ファンド（予想分配金提示型）

銘	柄	第1作成期末（第5期末）			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	千米ドル	千円	
SCHRODINGER INC		59	468	51,025	ヘルスケア機器・サービス
AFFIRM HOLDINGS INC		65	450	49,059	ソフトウェア・サービス
IAC/INTERACTIVECORP		57	1,434	156,222	メディア・娯楽
BUMBLE INC-A		97	586	63,823	メディア・娯楽
ARISTA NETWORKS INC		46	1,458	158,857	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COUPANG INC		106	488	53,197	小売
HUBSPOT INC		37	1,916	208,742	ソフトウェア・サービス
QORVO INC		99	1,881	204,966	半導体・半導体製造装置
TRANSUNION		102	972	105,878	商業・専門サービス
TELADOC HEALTH INC		36	680	74,163	ヘルスケア機器・サービス
S&P GLOBAL INC		45	1,693	184,436	各種金融
ALPHABET INC-CL A		12	2,831	308,382	メディア・娯楽
SEA LTD-ADR		58	1,437	156,505	メディア・娯楽
ZSCALER INC		79	1,524	166,075	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	5,543	82,681	9,004,842	
	銘 柄 数 < 比 率 >	53	-	<87.9%>	
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ		
ASML HOLDING NV		34	1,853	241,979	半導体・半導体製造装置
ADYEN NV		6	1,284	167,755	ソフトウェア・サービス
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	41	3,138	409,735	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	-	<4.0%>	
(香港)			千香港ドル		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		1,135	10,390	145,680	保険
WUXI APPTec CO LTD-H		421	6,632	92,990	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		716	17,026	238,711	小売
TENCENT HOLDINGS LTD		288	17,956	251,754	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	2,560	52,006	729,136	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	-	<7.1%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	8,145	-	10,143,714	
	銘 柄 数 < 比 率 >	59	-	<99.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組入れなし。

## 投資信託財産の構成

（2021年4月15日現在）

項 目	第1作成期末（第5期末）	
	評 価 額	比 率
UBSグローバルDX株式マザーファンド	1,285,877 千円	97.2 %
コール・ローン等、その他	37,124	2.8
投資信託財産総額	1,323,001	100.0

（注1）評価額の単位未満は切り捨て。

（注2）UBSグローバルDX株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産（10,235,024千円）の投資信託財産総額（10,264,447千円）に対する比率は99.7%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.91円、1ユーロ=130.56円、1香港ドル=14.02円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2020年12月15日） （2021年1月15日） （2021年2月15日） （2021年3月15日） （2021年4月15日）

項 目	第 1 期 末	第 2 期 末	第 3 期 末	第 4 期 末	第 5 期 末
(A) 資 産	688,764,685円	786,862,574円	1,027,009,880円	1,092,268,267円	1,323,001,360円
コール・ローン等	13,387,715	1,787,880	21,538,659	20,279,774	20,123,727
UBSグローバルDX株式マザーファンド(評価額)	675,376,970	763,074,694	999,971,221	1,061,288,493	1,285,877,633
未 収 入 金	-	22,000,000	5,500,000	10,700,000	17,000,000
(B) 負 債	1,358,072	15,244,657	26,826,199	20,888,666	25,111,194
未払収益分配金	-	14,015,017	25,387,317	19,378,167	23,167,157
未払信託報酬	1,324,050	1,203,910	1,408,820	1,479,787	1,907,784
未 払 利 息	37	5	60	57	56
その他未払費用	33,985	25,725	30,002	30,655	36,197
(C) 純資産総額(A-B)	687,406,613	771,617,917	1,000,183,681	1,071,379,601	1,297,890,166
元 本	647,208,568	700,750,898	846,243,928	968,908,373	1,158,357,871
次期繰越損益	40,198,045	70,867,019	153,939,753	102,471,228	139,532,295
(D) 受益権総口数	647,208,568口	700,750,898口	846,243,928口	968,908,373口	1,158,357,871口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,621円	11,011円	11,819円	11,058円	11,205円

（注1）当ファンドの第1期首元本額は100,776,958円、第1～5期中追加設定元本額は1,090,637,752円、第1～5期中一部解約元本額は33,056,839円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第1期1.0621円、第2期1.1011円、第3期1.1819円、第4期1.1058円、第5期1.1205円です。

## 損益の状況

第1期 (自2020年10月15日 至2020年12月15日) 第3期 (自2021年1月16日 至2021年2月15日) 第5期 (自2021年3月16日 至2021年4月15日)  
 第2期 (自2020年12月16日 至2021年 1月15日) 第4期 (自2021年2月16日 至2021年3月15日)

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 116円	△ 149円	△ 351円	△ 386円	△ 242円
支 払 利 息	△ 116	△ 149	△ 351	△ 386	△ 242
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	34,106,970	40,759,909	89,396,527	△ 44,756,087	41,830,472
売 買 益	34,106,970	40,997,724	89,396,527	558,272	41,830,053
売 買 損	-	△ 237,815	-	△ 45,314,359	419
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,358,035	△ 1,229,635	△ 1,438,822	△ 1,510,442	△ 1,943,981
(D) 当期損益金(A+B+C)	32,748,819	39,530,125	87,957,354	△ 46,266,915	39,886,249
(E) 前期繰越損益金	-	32,174,647	57,689,755	117,555,188	51,822,783
(F) 追加信託差損益金	7,449,226	13,177,264	33,679,961	50,561,122	70,990,420
(配当等相当額)	(△ 13)	( 3,342,248)	( 16,023,699)	( 38,489,545)	( 65,406,800)
(売買損益相当額)	( 7,449,239)	( 9,835,016)	( 17,656,262)	( 12,071,577)	( 5,583,620)
(G) 計 (D+E+F)	40,198,045	84,882,036	179,327,070	121,849,395	162,699,452
(H) 収 益 分 配 金	0	△14,015,017	△ 25,387,317	△ 19,378,167	△ 23,167,157
次期繰越損益金(G+H)	40,198,045	70,867,019	153,939,753	102,471,228	139,532,295
追加信託差損益金	7,449,226	13,177,264	33,679,961	50,561,122	70,990,420
(配当等相当額)	( 54,344)	( 3,350,275)	( 16,029,395)	( 38,514,754)	( 65,434,661)
(売買損益相当額)	( 7,394,882)	( 9,826,989)	( 17,650,566)	( 12,046,368)	( 5,555,759)
分配準備積立金	32,748,819	57,689,755	120,259,792	98,177,021	75,203,783
繰 越 損 益 金	-	-	-	△ 46,266,915	△ 6,661,908

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第1期計算期間末における費用控除後の配当等収益(213,384円)、費用控除後の有価証券等損益額(32,535,435円)、および信託約款に規定する収益調整金(7,449,226円)より分配対象収益は40,198,045円(10,000口当たり621円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注5) 第2期計算期間末における費用控除後の配当等収益(208,707円)、費用控除後の有価証券等損益額(39,321,418円)、信託約款に規定する収益調整金(13,177,264円)および分配準備積立金(32,174,647円)より分配対象収益は84,882,036円(10,000口当たり1,211円)であり、うち14,015,017円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注6) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,669円)、費用控除後の有価証券等損益額(87,886,685円)、信託約款に規定する収益調整金(33,679,961円)および分配準備積立金(57,689,755円)より分配対象収益は179,327,070円(10,000口当たり2,119円)であり、うち25,387,317円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

(注7) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,514,754円)および分配準備積立金(117,555,188円)より分配対象収益は156,069,942円(10,000口当たり1,610円)であり、うち19,378,167円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注8) 第5期計算期間末における費用控除後の配当等収益(359,073円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(65,434,661円)および分配準備積立金(98,011,867円)より分配対象収益は163,805,601円(10,000口当たり1,414円)であり、うち23,167,157円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

## 分配金のお知らせ

	1万口当たり分配金
第 1 期	0円
第 2 期	200円
第 3 期	300円
第 4 期	200円
第 5 期	200円

- ◇分配金をお支払いする場合  
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合  
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
  - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
  - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について  
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

# UBSグローバルDX株式マザーファンド

## 受益者のみなさまへ

「UBSグローバルDX株式マザーファンド」は、<UBSグローバルDX株式ファンド（予想分配金提示型）>が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

当ファンドは、第1期決算日を迎えておりませんので、開示すべき情報はございません。

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーションにより、中長期的に高い成長が見込まれる企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	先進国、新興国に上場する企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定します。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号  
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>